

## 平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	高校生等の職業意識形成支援		担当部局	職業安定局 派遣・有期労働対策部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度		担当課室	企画課 若年者雇用対策室		若年者雇用対策室長		
会計区分	一般会計		施策名	II 1 3 高齢者・障害者・若年者等労働者の特性に応じ、就労支援や失業の防止を図る				
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	新成長戦略、緊急経済対策、緊急雇用対策				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	高等学校の生徒等に対して、早い段階からの職業意識形成を支援することにより、不安定な就労を安易に選択せず適切な職業選択が行えるようにし、また、安易な早期離職により若年期に必要なキャリア形成が行えなくなることを防止する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	高等学校等と連携を図りつつ、職場体験等の生徒等の職業意識形成に資する支援を実施する。また、職業選択に関する事、労働法令の基礎知識に関する事等についてグループワーク等を活用したガイダンスを実施し、高校生に対する効率的・効果的な職業意識の向上を図る。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
	当初予算	571	512	561				
	補正予算							
	繰越し等							
	計	571	512	561				
	執行額	486	423	469				
執行率(%)	85.1%	82.6%	83.6%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	高校生に対する就職ガイダンス参加生徒及び見学した進路指導担当教員へのアンケートにおいて「役に立った・よかったです」が90%以上		成果実績 達成度	%	96.7	98.3	98.3	—
			達成度	%	107.4	109.2	109.2	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	高校生に対する就職ガイダンス参加生徒数		活動実績 (当初見込み)	人	22,270	36,995	45,262	—
単位当たりコスト	9,942(円/人)		算出根拠	450百万円(平成22年度における高校生に対する就職ガイダンス事業委託費(執行額)) / 45,262人(平成22年度における当該事業への参加生徒数)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
				—				
	計	0	0					

事業所管部局による点検						
	評価	項目	特記事項			
目的 状況 予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。				
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。				
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。				
資金の 流れ、 費目・ 使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	見直しを行い、平成23年度から一般競争入札に移行したところである。			
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。				
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。				
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。				
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。				
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。				
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				
点検結果	労働局等からの定期的な報告等、事業実施結果・精算報告書により実績等の把握を行っており、実績に基づく適正な運用を行っているが、平成23年度からは、「高校新卒者等に対する就職支援」に整理・統合し、総合的に実施していくこととして見直しを行ったところである。					
予算監視・効率化チームの所見						
—		—				
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)						
—						
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)						
○事業仕分け第1弾:平成21年度 事業番号2-18若年者地域連携事業(ジュニアインターンシップ等の受入開拓事業を含む) 【評価結果】ジュニアインターンシップ等の受入開拓事業等:廃止(廃止 7名、自治体/民間 2名、予算計上見送り 0名、予算要求縮減 0名) 【とりまとめコメント】ジュニアインターンシップの受入開拓事業は廃止。一般会計のうちジュニアインターンシップの事業費を除く部分の予算もなしと結論させていただく。特会に移す必要性なし。 2番目のインターンシップ受入開拓事業も当然廃止とさせていただく。						

※平成22年度実績を記入

国

厚生労働省  
469百万円

【企画競争入札・委託】

A.株式会社インテリジェンス  
435百万円

〔高校生に対する就職ガイダンスの実施〕

【予算示達】

都道府県労働局(47局)  
26百万円

〔ジュニアインターンシップの実施等〕

【一般競争入札】

B.事務費  
8.3百万円

〔高校生就職スタートブックの印刷等〕

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A. 株式会社インテリジェンス			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	事業運営に係るテキスト代、講師代	360			
管理費	事業運営に係る人件費等	54			
消費税	消費税	21			
計		435	計		0
B. 事務費			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	高校生スタートブックの印刷製本費等	8.3			
計		8.3	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

**支出先上位10者リスト**

B.株式会社インテリジェンス

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社インテリジェンス	高校生に対する就職ガイダンス事業の実施	435	1	99.96

**支出先上位10者リスト**

C.事務費

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社共立製本マーケティング	「高校生スタートブック2010」280,101部の印刷	7.6	11	76.32